

技術ノート KGTN 2010041901

現象

設定情報を INI ファイルに保存するアプリケーションがあるが、GG にログオンするユーザ毎にこの INI ファイルを切り替えたい。

説明

GG の「INI ファイルマップ機能」を利用することで、アプリケーションが参照する INI ファイルを自動的に切り替えることが出来ます。以下の例では、TERATERM.INI という設定ファイルへの参照が、各ユーザのプロファイルの下の Application Data\TERATERM.INI へ自動的に切り替わります。

- 1) 各ユーザのプロファイルの下に Application Data\TERATERM.INI という設定ファイルを作成する。
- 2) レジストリエディタで HKLM\SOFTWARE\GraphOn\Bridges\1.0\Compatibility\INIFilePaths へ位置づける。
- 3) 新規 → 文字列 でキーを作成する。
- 4) キーの名前を TERATERM.INI にする。
- 5) キーの値を %USERPROFILE%\Application Data\TERATERM.INI にする
- 6) レジストリエディタを閉じる

つまり、キーの名前で INI ファイルのファイル名を指定し、キーの値で参照させたいファイルのパスを指定します。

注意

「INI ファイルマップ機能」は、アプリケーションが INI ファイル用の関数 GetPrivateProfileString 等を使用している場合にのみ有効です。アプリケーションが「これらの関数を使わず」自前で INI ファイルにアクセスしている場合は、「INI ファイルマップ機能」は適用されません。